



- 1 大勢のお客さんの前でも堂々とライブを披露
- 2 オリジナル曲を演奏する様子
- 3 CDデビューの夢も語ってくれたメンバー



## 町内女子高生バンド GLoRIA (グロリア)

広野の夏を盛り上げる最大のイベント「広野町サマーフェスティバル2009」が二ツ沼総合公園で行われた。

その中のイベントに参加した町内女子高生バンド「GLoRIA」(グロリア)が話題を呼んでいる。

GLoRIAは町内在住の女子高生5人によるエネルギッシュなバンドだ。

結成は2006年、広野中学校文化祭「広螢祭」のとき。メンバーそれぞれの心の中にあった「文化祭でバンドを組んで演奏できたら楽しいんじゃないっ?」という気持ちがひとつになった。それはまさに音を楽しむことがきっかけであった。

その後は、互いに違う高校に進学することで、なかなか活動ができなかったが、2008年、本格的にライブハウスなどで活動を始めることになる。活動を続けるなかで今年の広野町サマーフェスティバル出演が決定した。

本番のライブでは、「コピーした曲を2曲とオリジナル曲2曲の計4曲を歌い上げた。キーボードの倭魏<sup>わき</sup>さん(本人の希望によりバンドでの名前を標記しています)は」とても緊張しました。こんなに大勢の人の前で演奏するのも、野外で演奏するのもはじめて。ライトがまぶしくて前列のお母さんしか見えなかったです。イベントに出させていただいて本当に町の人には感謝しています。」と笑顔で語ってくれた。

現在、高校3年生の彼女たちは、進学・就職とそれぞれの道を突き進むものとしている。進むべき道は違えども、地元広野町を愛する気持ちは忘れずに、また同じステージに帰ってくることを約束してくれた。